

Ocean's Fukuoka

公益財団法人
福岡観光コンベンションビューロー
機関誌

オーシャンズ・フクオカ



02 - 03 | FUKUOKA TOPICS

賛助会員情報：ザ・リッツ・カールトン福岡

04 | INTERVIEW：大学の研究者に聞く “Withコロナの時代の学会運営”

05 | INTERVIEW：在日フランス商工会議所九州デスク代表

06 | FCVB(観光事業部) 事業紹介

07 | FCVB(MPF) 事業紹介

08 | コンベンションカレンダー

九州初! ザ・リッツ・カールトン福岡 6月21日(水)開業 First in Kyushu! The Ritz-Carlton to Open 6/21 This Year

“This credo is my life.”

Radu Cernia

General Manager

THE RITZ-CARLTON, FUKUOKA

“クレドは私の人生”

ザ・リッツ・カールトン福岡

総支配人ラドゥ・チェルニア

九州初進出となるラグジュアリーホテルの誕生に、地元福岡の熱い期待が寄せられている。ザ・リッツ・カールトンとはどんなホテルなのか、そこで働く人たちは?総支配人のラドゥ・チェルニアさんにお話を聞きました。

(※取材は英語で行い、日本語に翻訳して記載しています。)

— チェルニアさんは、ザ・リッツ・カールトンで長年キャリアを積んでこられました。特に印象に残っている場所などを聞かせてください。

これまで世界中の多くの国を旅してきましたが、どの国にも特有の美しさや文化の違いがあります。しかし、あえて挙げるなら、日本は特別であり、私は昔からこの国に惹かれてきました。数年前、ザ・リッツ・カールトン東京で仕事をしていたときは、よく東京の街を散策し、京都にも足を運びました。日本の歴史が、この国の独特な精神性や文化を形成する上で、どのような役割を担ってきたのか、とても興味があります。

— アジアのゲートウェイを目指している福岡の印象は?

以前から福岡の素晴らしさは聞いていましたが、今回福岡に着任することになり、住み始めると自然に囲まれとても美しい場所であることに驚きました。福岡の街は、海や山に囲まれており、公園もたくさんあります。古い歴史もありますが、街自体はとても若々しい印象です。スタートアップが盛んで、若い世代が大勢集まるからでしょうか。この街には多くの可能性があると感じています。実際に韓国、中国、台湾にも非常に近く、アジアのゲートウェイシティとして理想的なロケーションです。



— ザ・リッツ・カールトンが福岡に開業することで、街はどのように変わるとおもいますか?

ラグジュアリーホテルが建設されることによって、福岡の街に付加価値が生まれて、国際的なデスティネーションとなり、新たな層の旅行者を迎えることになるだろうと思います。

ラグジュアリーカスタマーにとって、その土地に何があるのか、どんなユニークな体験ができるのかを知ることはとても大切です。これは9年前の京都でも起こったことですが、新しく国際的なラグジュアリーホテルができたことで、これまで以上に海外からの旅行者が訪れるようになり、他のホテルブランドも追従して京都にオープンしていきました。福岡も同じように、今後多くのラグジュアリーホテルが進出してくるのではないかと考えています。

— “We are Ladies and Gentlemen Serving Ladies and Gentlemen”

昨年のFCVB賛助会員交流会でご講演いただいた際、ザ・リッツ・カールトンのモットーが紹介されました。あらゆるサービス業のモデルとなったザ・リッツ・カールトンと他のホテルとの違いは何だと思われますか?

ザ・リッツ・カールトンでは、従業員のことを「紳士淑女」と呼んでいます。ザ・リッツ・カールトンでは、紳士淑女が、お客様である紳士淑女にサービスを提供しているのです。お互いが紳士淑女であると認め合うことで、すべての従業員が常に最高レベルのサービスを提供することに誇りをもち、ゲストとの関係はもちろんのこと、スタッフ同士の間でも尊敬しあう関係性を育みます。紳士淑女という言葉は、ザ・リッツ・カールトンが従業員とお客様をどれほど大切にしているかを示す言葉でもあります。自分の仕事に誇りを持ち、このチームのために頑張りたいと思わせる、ロイヤルティを高めるパワーのある言葉です。



— ザ・リッツ・カールトンには、おもてなしの精神を全世界の従業員に浸透させる取組みとしてクレド*があります。ザ・リッツ・カールトンのおもてなしの心と福岡のおもてなしの心は、どのように融合していくと思いますか？

*クレド(Credo) …企業全体の従業員が心がける信条や行動指針

他の都市に行くと、人々はとても忙しく、自分の世界に没頭しているように見えます。しかし、私が福岡に来て最初に感じたのは、街中で人々がとても幸せそうにしているということです。人々は笑い、互いに話し、エネルギーで、とても良い表情をしています。こういう姿こそがホスピタリティの核心だと思えます。私たちホテルはお客様に喜んでいただきたいと思い、福岡の人々も旅行者に来てもらい、楽しんでもらいたいと思っています。つまり福岡とザ・リッツ・カールトンが組み合わせること、素晴らしいシナジーが生まれると思います。

— 開業を心待ちにしている地元のお客様には、どのような場面で利用してほしいですか？

ホテルの24階には、クラブアクセス付きの客室をご予約いただいたゲストにご利用いただける「ザ・リッツ・カールトン・クラブ」というラウンジがあります。クラブラウンジでは、1日5回のフード&ドリンクのプレゼンテーションが行われ、専用のバーもあり、仕事や読書、食事など、一日を通して、思い思いの時間をお過ごしいただける空間です。また、ザ・リッツ・カールトンのスパは、「ESPA(エスパ)」という高い専門技術に定評があるイギリスのスパブランドとコラボレーションしており、福岡でもESPAのスパトリートメントサービスを提供する予定です。

ホテルは、決して特別な祝い事の時に利用するだけのものではなく、自分へのご褒美としても活用してほしいですね。仕事においてひと段落ついた時などに、ホテルに行って、プールで泳いで、スパでマッサージを受けて心地よい時間を過ごす。ラウンジでサンセットを眺めながらウイスキーを嗜んだあと、快適なベッドでゆっくりと休む。このような過ごし方は、心身ともにリラックスできる贅沢な時間になるでしょう。

— ザ・リッツ・カールトン福岡は、日本で6番目のホテルになりますが、福岡出身の人たちに働いてもらいたいということをおっしゃっていましたね？

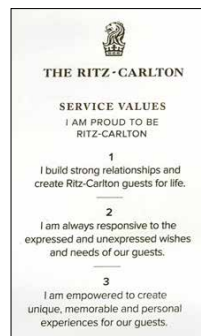
はい、日本各地から福岡出身の従業員を何人か連れて帰ってきました。(笑)彼らは若くして福岡を離れ、キャリアを重ねて

きました。このホテルの開業とともに、地元の街を盛り上げたいという思いで、福岡に戻ってきたスタッフがたくさんいます。自分の街のために仕事ができることを誇りに思っており、それはやりがいがあることです。地元の良さを知っている彼らには、語るべきストーリーがたくさんあり、エキサイティングなことだと思います。

— 最後にありますが、いつもクレドカードを持ち歩いていらっしゃるのですか？

はい。クレドについてチームでディスカッションするのが、私たちの一日の始まりです。どこに行っても、クレドは私たちと一緒にです。職場の外でも、時にはこの価値観を思い出す必要があります。なぜなら、職場の外でも、私たち一人ひとりがこのブランドを代表していることを忘れてはいけなからです。大切なのは、「I am proud to be a part of The Ritz-Carlton」ではなく、「I am proud to be The Ritz-Carlton」です。つまり、あなたはザ・リッツ・カールトンの一部ではなく、あなた自身がブランドだからです。

自分自身がブランドであると信じることで、より良いもの、より大きなものを共に創り上げていくことができるのです。私たちは、誰かにただ「仕事をしろ」と言われて仕事をするのではなく、その必要性を自分の中で感じるのが大切です。このメンタリティーを作るのは簡単なことではありません。しかし、この小さなクレドカードがあるからこそ、私たちは毎日、職務内容だけでなく、私たち自身のことも思い出すことができます。私たちはブランドのイメージであり、顔です。このクレドが私の人生といっても過言ではありません。



クレドカードの一部



ザ・リッツ・カールトン福岡は、福岡市で進む「天神ビッグバン」の一環として建設された「福岡大名ガーデンシティ」に入居(所在地:福岡県福岡市中央区大名 2-6-50 福岡大名ガーデンシティ)高さ 111 メートル、地上 25 階建ての建物 1 階にホテルエントランスとアライバルロビー、3 階にウエディングチャペルおよび宴会場、18 階にホテルのメインロビーを配置

<https://www.ritzcarlton.com/jp/hotels/japan/fukuoka>

表紙の写真!



福岡大名ガーデンシティの中核となる、九州初のラグジュアリーホテル「ザ・リッツ・カールトン福岡」が、いよいよお目見えした。夕暮時、福岡大名ガーデンシティの最上階に「THE RITZ-CARLTON」のサインが建物のライティングを受けて、華やかに浮かびあがる。

Interview インタビュー

大学研究者に聞く“Withコロナの時代の学会運営”

福岡大学スポーツ科学部教授で、スポーツバイオメカニクス及び運動学などの研究をされている布目寛幸教授にお話を伺いました。

Q1 今年7月に「国際バイオメカニクス学会」が福岡で開催されることが決定しました。これまで様々な苦労があったと思いますが、誘致につながった要因は何でしょうか。

誘致に関して有利だった点は、空港の国際線と国内線が近接していることに加え、空港自体が街に近いという点です。世界の主要都市はほとんど離れた場所にあります。福岡はコンパクトにまとまっていることが強みだと思います。

学会は、世界各地での持ち回りで開催しており、次はアジアの順番となった際に、会長をはじめとした学会の仲間から、ぜひ福岡でやってみないか、という声をかけていただきました。香港も名乗りを上げていましたが、関連する30団体からの推薦をいただいた結果、福岡に誘致することができました。

Q2 国際バイオメカニクス学会の概要についてお聞かせください。また、学会の成功に向け、工夫されている点や、注意を払っている点を教えてください。

バイオメカニクスは、スポーツ選手のコーチングを理論づける学問領域として注目されており、国内でも学部・学科が新設されるようになってきている分野です。

この学会は、2年ごとに国際大会を開催しており、今回で29回目となります。

また、ISB (International Society of Biomechanics)の50周年となる記念すべき大会ともなります。今回は、世界40ヶ国から1,200名の参加を予定しています。

前回のストックホルム大会はオンラインでしたが、今回の福岡大会は対面のみでの開催です。オンラインでは、学会の醍醐味であるコンベンション後の交流ができず、コミュニケーションが十分に取れないことが多いのですが、福岡ではそれができるとを嬉しく思っています。

今回は、川端商店街をお借りしてバンケットを実施するなど、従来とは少し違ったものを考えていますので、今から楽しみにしています。コロナ以降、久々の国際学会を参加者に経験してもらいたいと思っています。

Q3 今回の学会は、ハイブリッドは実施せず、全てリアルでの開催と伺っています。海外からリアル参加してもらうために、重要なことは何でしょうか。

入国制限の緩和や、感染症5類への引き下げは良いことだと思います。一方、海外からの参加者にとって、空港での様々な手続きは負担が大きいので、できるだけ簡素化してもらいたいです。昨年の7月にイギリスに行った際、空港での検査に時間を要し、もし陽性が出ると、1週間待機になるところでした。それと、福岡からのフライトがコロナ後縮小しているため、やや不便さを感じます。フライトがもっと充実すると良いですね。

Q4 これまで多くの学会を経験されていますが、コロナの前後で学会運営にはどのような変化があるでしょうか。また、近年のトレンドなどがあればお聞かせください。

対面開催の方が、何かと都合が良いと思います。現地に行けば、あとは自分が時間を合わせて行動すれば良いですが、オンラインでは真夜中に参加することも多々あり、寝不足のまま仕事をするようになります。しかし、日本でも徐々に対面開催に戻りつつありますから、良い流れだと思っています。

また、コロナ下での対面開催にあたっては、会場のルールに影響を受けることが多く、直前まで詳細が決まらないことが多いです。感染症対策を完全に行うことは不可能で、必ず何らかの課題が出てきます。まずは大会をやると決断し、課題が出た際の対応を考えた方が、うまくいくのではないのでしょうか。

国際バイオメカニクス学会2023 (Congress of the International/Japanese Society of Biomechanics 2023)
2023年7月30日(日)～8月3日(木)、福岡国際会議場にて開催 <https://www.isb-jsb2023.com/>



■布目 寛幸 教授プロフィール
1994年 東京大学 スポーツ科学修士
2001年 名古屋大学 スポーツ科学博士
2005年 名古屋大学 総合保健体育科学センター 助教授
2014年 福岡大学 スポーツ科学部教授

■九州大学伊都キャンパスにFCVBの「MICE相談デスク」開設中

九大MICE相談デスクのお問合せ先 TEL:092-733-0101 Email:mpf-kd@welcome-fukuoka.or.jp

Interview インタビュー

在日フランス商工会議所九州デスク代表
Nicolas de Ménis (ニコラ・ドゥ・メニス) さん

Q1 来日のきっかけと、来日してからどのような仕事をしていたかを教えてください

もともと、いつかはフランスを出て「世界を見たい」と思っていたのですが、EDHEC経営大学院(欧州のビジネススクール)に通っていたころ、ご縁あって福岡の某老舗菓子店の社長秘書として働くことになり、来日しました。ある時、赤字だった新店舗の店長を任せられ、黒字に塗り替えることに成功しました。これをきっかけに、改善が必要な店舗に配属されて売り上げを伸ばすということを数店舗繰り返し、最終的には75店舗ほどを担当するエリアマネージャーになりました。ただ、その頃に燃え尽きてしまって…。菓子店をやめてから、自営業やクリニックの経営支援などを経て、今に至ります。

Q2 在日フランス商工会議所では、主にどのようなお仕事をされているのですか？

会員になっていただいた企業のビジネス支援です。とてもやりがいを感じています。2月には、オポルドー・フクオカでネットワーキング・イベントも開催しました。非常に盛り上がり、ご参加いただいた企業の方々には良い機会を提供できたのではないかと思います。ビジネスにつながるよう、その後のフォローアップも行っています。

在外フランス商工会議所は世界各国に123か所拠点があり、34,000企業が加入しています。「世界商工会議所」と言っても、おかしくないと思っています(笑)。そのネットワークを活かし、フランスの企業とだけではなく、世界各国の様々な企業とのビジネスマッチングも可能です。ご興味があれば、ぜひお問い合わせください。

Q3 福岡在住13年になるニコラさん。福岡での生活の感想を聞かせてください。

福岡は食べ物がとてもおいしいです。特に魚は、フランスにいた時は苦手だったのですが、福岡に来てからお刺身が大好きになりました。福岡で生まれた0歳の長男の離乳食にもお魚を積極的に取り入れています。鯛の出汁茶漬けが大好きです。



ニコラさんの長男・音勇(ネオ)くん

▶ ガラ・パーティー福岡2023のお知らせ

一夜限りの特別ディナーとワイン、ショー、フランスの有名ブランド等の豪華な賞品が当たる毎年恒例の大抽選会をご用意しています。

日 時：2023年5月31日(水) 18時15分～ 場 所：ホテルオークラ福岡
問い合わせ：092-733-0101 (福岡観光コンベンションビューロー内) または Kyushu-desk@ccifj.or.jp
会 費：<会員>38,000円(税込) <非会員>42,000円(税込)

お申込みは
こちらから



第27回アジア太平洋リウマチ学会議が2022年度「JNTO国際会議誘致貢献賞」を受賞しました

日本政府観光局(JNTO)は、毎年、国際会議の誘致や開催におけるベストプラクティスを表彰しています。

この度、2022年度の国際会議誘致貢献賞に、「第27回アジア太平洋リウマチ学会議」が選出されました。

この国際会議は、2025年9月に福岡市で開催を予定しており、34か国から1,000人の海外参加者を含む3,000人規模のメンバーが一堂に会する、大規模な国際会議です。

誘致にあたっては、欧米の学会と連携したレベルの高いプログラムの提案や、福岡市の魅力を盛り込んだ提案書の作成、学会の先生方の地道なロビー活動などが評価されました。立候補からプレゼンまで2か月未満というタイトなスケジュールにも関わらず、チームが一体となって取組んだ結果、競合するシンガポール、デリーなどに打ち勝つことができました。

本年2月16日(木)には、東京国際フォーラムにて表彰式が行われ、関係者全員で受賞の喜びを分かちあいました。



FCVB 事業紹介

▶ FCVB観光事業部ページが新しくなりました

皆様に観光事業部の取り組みをより知っていただけるよう、BtoBを意識した情報を充実させるとともに、バナー掲載により、他市町との連携を図りました。ご興味のある分野がありましたら、ウェブサイトからお問合せください。

URL:<https://www.welcome-fukuoka.or.jp/travelinfo>



▶ クルーズ船の寄港が再開しました



写真:フレッド・オルセン・クルーズ・ライン提供

3月30日(木)、約3年ぶりに外国クルーズ船が博多港に到着しました。海外クルーズ受入れ再開後、最初の寄港となったのは、イギリスを拠点とするフレッド・オルセン・クルーズ・ラインが運行する、6万トン級のボレアリス。およそ800名の乗客を乗せて、博多港へやってきました。当財団では、語学ボランティアのウェルカムサポーターを配置し、観光案内や博多旧市街ガイドで、乗客を歓待しました。

今後、博多港では外国クルーズ船の寄港が徐々に本格化する見込みで、4月には6隻の寄港を予定しています。FCVBでは、クルーズ客船と外国人観光客に対し、福岡の魅力をPRし、温かいおもてなしで、福岡での思い出作りをお手伝いします。

▶ 「香椎宮(特別参拝)と精進料理」まち歩きを開催しました

福岡市観光案内ボランティアの案内による「香椎宮(特別参拝)と精進料理」まち歩きを開催しました。当初は3月3日(金)のみの開催予定でしたが、予想を大きく上回る申込みのため、14日(火)に追加実施しました。両日あわせて約80名の参加者が、普段観ることができない香椎宮内の展示室などを見学し、如意輪寺での精進料理を楽しみました。

今回は、特別に香椎宮の権禰宜様から、香椎宮の所蔵品に関する詳しい説明を頂きました。如意輪寺では和尚さん手作りの精進料理に舌鼓をうち、さらに詳しいレシピまで教わることができ、参加者はたいへん満足の様子でした。



▶ 観光事業部 令和5年度の新事業

▶ 九州広域連携誘客事業

コロナ収束を見据え、福岡市が九州のゲートウェイとしての機能を高めるため、観光に力を入れる九州の自治体と連携した取り組みを行います。九州を広域で周遊する「歴史・自然・食」などをテーマとした魅力的な観光コンテンツを新たに開発し、国内外でプロモーションを実施します。

▶ 修学旅行等による都市圏周遊事業

令和3年度から実施している当事業において、新たな取り組みとして、福岡市を訪れる修学旅行の自主研修等で活用できる交通機関の1日乗車券や、施設の入場割引等が一体となった「修学旅行パス(仮称)」の商品を企画し、継続的に販売できる仕組みづくりを行います。



▶ 51名の学生が、「福岡グローバルMICEスクール2022」を修了しました

福岡グローバルMICEスクール(FGMS)2022の修了式が2023年2月25日(土)に行われました。

昨年6月からの約8ヶ月間、MICEに関する座学形式の講座と、MICEイベントでのボランティア活動に取り組み、51名の学生がFGMSを修了しました。将来の進路先にMICE業や観光業という具体的な目標を持つ学生から、MICEという言葉をはじめて聞く学生に至るまで、様々な学生たちが強い関心と熱意で活動してくれました。

修了式では、MICE関連事業社による合同説明会も実施されました。各企業の担当者様からは、将来のMICE業界を担う人材候補として、MICE業の知識や理解に限らず、人と関わるやりがいや楽しさを胸に学生生活を送ってほしいとの声が寄せられました。

FGMS修了者のうち約20名は、今年度の福岡観光コンベンションビューロー学生スタッフとして活動します。



▶ 「Fantastic FukuokaオンラインFAMトリップ」を開催しました

1月31日(火)に「Fantastic Fukuoka FAMトリップ」をオンライン配信で開催しました。当日は、fabbitGGアクロス福岡より生配信を行い、東南アジア、東アジア、北米、欧州など世界16か国から約160名のMICE関係者がリアルタイムで視聴されました。福岡市のユニークベニューやお茶、組子などの体験コンテンツに至るまで、MICE開催地としての福岡の魅力を幅広く紹介し、視聴者から好評をいただきました。

当日見逃してしまったという方もオンラインFAMトリップの動画をこちらのQRコードからご覧いただけますので、ぜひご視聴ください。



MPFグローバルSNSでも国際会議などの情報を更新中。フォローをお願いします。



Facebook



LinkedIn

▶ Meeting Place Fukuoka (MPF) 令和5年度の新事業

▶ MICEショーケース／FAMトリップの実施

地元や首都圏等のMICEキーパーソンをお招きし、最新のMICE施設や福岡ならではのユニークベニューを視察、体験いただくことで、福岡でのMICE開催意欲の向上を目指します。

▶ 外資系ホテルとの連携

グローバルネットワークを有する外資系ホテルと共同で、海外での誘致活動を行い、福岡でのミーティング開催が見込める企業を発掘します。

▶ シンボリックMICE誘致

世界的に知名度の高い国際会議や、MICEになじみのない市民にも分かりやすい会議の誘致を強化し、市民の理解と開催機運の醸成を図ります。

▶ 欧米プロモーション

多くの国際会議の主催者や学協会の本部がある欧米にて、意思決定者やキーパーソンのコミュニティへプロモーション活動を展開し、MICEの本流ともいえる、欧州系国際会議の獲得を本格的に推進します。

	開始	終了	大会・会議の名称	参加 地区	参加 人数	開催会場	事務局・問合せ先	☎
学術大会	4月24日	4月26日	第67回日本リウマチ学会総会・学術集会	国際	7,000	福岡国際会議場	学術集会本部：(一社)日本リウマチ学会 事務局：JCR2023サポート準備室(株)コングレ	03-3510-3701
	5月12日	5月13日	第27回日本救急医学会九州地方会	九州	500	エルガーホール	運営事務局：第27回日本救急医学会九州地方会	092-751-3244
	5月13日	5月14日	第5回日本近視学会総会	全国	500	九州大学百年講堂	主催校：九州大学大学院 医学研究院眼科学分野 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-716-7116
	5月17日	5月20日	第124回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 総会・学術講演会	全国	3,000	福岡国際会議場/福岡サンパレス	主催事務局：九州大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科学分野 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-716-7116
	5月20日	5月20日	第20回日本褥瘡学会 九州・沖縄地方会学術集会	九州	1,000	九州大学百年講堂	運営事務局：(株)ゾーネスコンベンションサービス	092-751-4771
	5月20日	5月21日	第7回日本老年薬学会学術大会	全国	1,000	アクロス福岡	大会事務局：福岡大学病院 薬剤部 運営事務局：(株)JTBコミュニケーションデザイン	092-751-3244
	5月25日	5月27日	第60回日本伝熱シンポジウム	全国	800	福岡国際会議場	第60回日本伝熱シンポジウム実行委員会事務局 九州大学 大学院工学研究院 航空宇宙工学部	092-802-3016
	5月26日	5月28日	第93回九州眼科学会	九州	500	アクロス福岡	主催校：九州大学大学院医学研究院眼科学分野 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-716-7116
	6月3日	6月4日	第145回西日本整形・災害外科学会学術集会	全国	500	アクロス福岡	事務局：九州大学大学院医学研究院整形外科学教室 運営事務局：(株)コングレ九州支社	092-716-7116
	6月16日	6月18日	第73回日本東洋医学会学術総会	全国	3,000	福岡国際会議場	事務局：飯塚病院 東洋医学センター 漢方診療科 運営事務局：(株)プレイスル	092-715-0633
	6月24日	6月25日	特定非営利活動法人日本臨床歯周病学会 第41回年次大会	全国	2,000	福岡国際会議場	主催：特定非営利活動法人日本臨床歯周病学会 運営事務局：iコンベンション(株)	092-402-1320
	6月29日	7月2日	第60回日本リハビリテーション医学会 学術集会	全国	7,000	福岡国際会議場/福岡サンパレス /マリンメッセ福岡B館	主催事務局：東北大学大学院医工学研究科 リハビリテーション医工学分野、東北大学大学院医学系研究科 肢体不自由学分野 運営事務局：(株)コングレ東北支社	022-723-3211
	7月1日	7月2日	第29回日本看護診断学会学術集会	全国	700	アクロス福岡	大会事務局：第一薬科大学看護学部 学術大会事務局	—
	7月5日	7月7日	コンクリート工学年次大会2023 (九州)	全国	3,000	福岡国際会議場	公益社団法人日本コンクリート工学会	03-3263-1571
	7月8日	7月8日	第40回日本二府脊椎研究会	全国	500	九州大学百年講堂	主催事務局：福岡市立こども病院 整形外科 運営事務局：(株)JTBコミュニケーションデザイン	092-751-3244
	7月8日	7月9日	第36回日本看護福祉学会学術大会	全国	500	西南学院大学	第36回日本看護福祉学会学術大会事務局	092-823-4213
	7月11日	7月14日	第58回地盤工学研究発表会	全国	1,800	福岡国際会議場	第58回地盤工学研究発表会事務局	03-3946-8673
	7月15日	7月16日	第39回日本小児臨床アレルギー学会	全国	1,000	福岡国際会議場	学会事務局：福岡市立こども病院アレルギー科・呼吸器科 運営事務局：日本コンベンションサービス(株)九州支社	092-712-6201
	7月21日	7月22日	第54回日本脾臓学会大会	全国	1,000	福岡国際会議場	主催事務局：福岡山王病院脾臓内科・神経内分泌腫瘍センター 運営事務局：(株)JTBコミュニケーションデザイン	092-751-3244
	7月29日	7月29日	第52回日本消化器がん検診学会九州地方会	九州	500	エルガーホール	主催：佐田病院 運営事務局：(株)JTBコミュニケーションデザイン	092-751-3244
	7月30日	8月3日	国際パイオメカニクス学会2023 ISB/JSB2023	国際	1,200	福岡国際会議場	運営事務局：(株)コングレ九州支社	—
展示イベント	6月2日	6月3日	2023九州印刷情報産業展	九州	7,000	福岡国際センター	2023年九州印刷情報産業展実行委員会	092-271-3773
	6月1日	6月5日	全国くらしの器フェア2023in福岡	全国	8,000	福岡アイランドシティフォーラム	全国くらしの器フェア2023 in 福岡 実行委員会	096-285-3441
	7月14日	7月30日	世界水泳選手権2023福岡大会 World Aquatics Championships - Fukuoka 2023	国際	2,400	マリンメッセ福岡A館/マリンメッセ福岡B館/福岡県立総合プール/シーサイドもち海浜公園	世界水泳選手権2023福岡大会組織委員会事務局	092-711-4938

※賛助会員の方は、上記記載以外及び7月以降のスケジュールも当財団のホームページで閲覧いただけます。※コロナの状況により、日程、開催方法及び参加人数など内容が変更になる場合があります。

新賛助会員様ご紹介

問合せ先：☎092(733)5050 会費 年間1口2万円から
新たにご入会いただきました。(順不同・敬称略) 皆様のご入会をお待ちしております

TEA FOREST JAPANESE

813-0013 福岡市東区香椎駅前2-3-7 プライムアーバン香椎1102 ☎090-7926-4269

日本茶に関するイベント企画・開催を行っております。小規模なワークショップ・講座からペーシングイベントや日本茶発信のプレゼンテーションなど、ご要望に応じてご対応させていただきます。記憶に残るお茶体験を是非ご体感ください。

(株)茶時遊空間

816-0952 大野城市下大井2-1-1 ☎090-7474-7053

「移動式茶室」を用いたケータリング茶会では、本格的なお茶の提供。着物姿の日本茶インストラクターがレクチャーする急須でいれるお茶や抹茶の点て方ワークショップなど、インパウンド向け日本文化体験。茶ソムリエがセレクトした土産などもご提案しています。

メルメイク 福岡西新店

814-0002 福岡市早良区西新1-8-7 シルキーコート西新203号室 ☎080-8253-9375

メルメイク福岡西新店はダイエット専門のパーソナルトレーニングジムです。

有限会社ジョイレンタル

819-0043 福岡市西区野方3-23-14 ☎092-791-1370

イベント全般の会場レイアウトのご提案から始まり、それに伴う資機材と設営及び、会場運営、舞台進行等のご提案、補助等を行います。

(株)物語コーポレーション

440-0831 豊橋市西岩田5-7-11 ☎0532-63-8001

ゆず庵は寿司しゃぶしゃぶ食べ放題を中心とした総合和食店です。素材に拘った四季折々の寿司、そして国産黒毛牛など上質なお肉にこだわったしゃぶしゃぶ、天ぷらや逸品等の和食や旬の素材をテーマにした甘味なども全て食べ放題です。

オーシャンズ・フクオカ
読者アンケートに
ご協力ください。

春号をお読みいただいた感想を下記QRコードまたはURLよりご記入ください。ご応募いただいた方の中から、抽選で10名の方へ特製博多織小銭入れをプレゼントいたします。応募締め切りは、5月22日(月)。

<https://forms.gle/gHPGMFCEZfGGg2a59>

